

2025年度（第29期）採択課題

特定研究 採択件数 3件(継続課題2件、新規課題 1件) 助成金額 1,500万円

No.	氏 名	所属/役職	研究 課 題 名	助成額 (万円)
1	栗原 新	近畿大学生理工学部 准教授	大豆由来難消化性ペプチドを用いたヒト腸内常在菌叢の改善技術の開発と健康への応用	500
2	神野 尚三	九州大学大学院医学系研究院 教授	迷走神経のストレス緩和効果に着目した大豆イソフラボンの新規作用標的の探索	500
3	長谷 耕二	慶應義塾大学薬学部 教授	大豆粉による多重応答性IgA誘導機序およびその生物学的意義の解明	500

一般研究 採択件数 20件 助成金額 2,000万円

No.	氏 名	所属/役職	研究 課 題 名	助成額 (万円)
1	大隈 俊明	九州大学大学院医学研究院 講師	大豆製品による生命予後、糖尿病合併症、老年症候群への影響：大規模ゲノムコホートによるエビデンスの創出	100
2	伊藤 晋作	東京農業大学生命科学部 准教授	ダイズシストセンチュウの宿主認識攪乱による大豆生産力向上に向けた研究	100
3	高橋 宏和	名古屋大学大学院生命農学研究科 准教授	ダイズの根系育種を目指した土壌水分応答性に関する研究	100
4	古川 希	名古屋大学大学院医学系研究科 助教	大豆たん白β-CG－腸内細菌叢－短鎖脂肪酸による左室リモデリング抑制機構の解明	100
5	比良 徹	北海道大学大学院農学研究院 准教授	大豆タンパク質誘発性熱産生における、GLP-1シグナルと協働する因子(ペプチド、アミノ酸)、産熱部位の特定	100
6	新田 陽子	お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系 准教授	大豆タンパク質を使用した代替肉パテの嗜好性向上に関する研究	100
7	丸山 伸之	京都大学大学院農学研究科 教授	ヒト血中における疾病関連大豆膜タンパク質抗体の探索	100
8	大日向 耕作	京都大学大学院農学研究科 准教授	消化管応答性から紐解く大豆たん白質の「質」の分子基盤解明	100
9	根本 崇宏	日本医科大学生理学(生体制御学) 准教授	非感染性慢性疾患発症リスク形成への大豆たん白質介入の効果	100
10	三ッ浪 真紀子	ハーバード公衆衛生大学院 Research associate	大豆やイソフラボンの摂取と生殖年齢後期における抗ミュー管ホルモンとの関連	100
11	伊藤 圭祐	静岡県立大学食品栄養科学部 准教授	代替肉の風味品質評価に活用できる”肉らしさ”解析AIの開発	100
12	亀井 康富	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授	大豆イソフラボンと転写調節因子PGC1による筋肉の遺伝子発現調節	100
13	長野 隆男	石川県立大学生物資源環境学部 教授	ナノファイバー化技術と酵素を用いた微粒子化おからの米粉パンへの利用	100
14	金澤 章	北海道大学大学院農学研究院 教授	大豆の変異体における種子成分の可塑性と形質発現に関する研究	100
15	鈴木 卓弥	広島大学大学院総合生命科学研究科 教授	大豆由来の食物繊維が腸管抗菌ペプチド産生に与える影響とそのメカニズムの解明	100
16	有村 源一郎	東京理科大学先進工学部生命システム工学科 教授	ダイズの害虫抵抗性を高めるアロマ資材ハイブリッド技術の開発	100
17	小栗 靖生	京都大学大学院農学研究科 助教	大豆たん白質による褐色脂肪非依存的な食事誘発性熱産生の調節機構の解明	100
18	細山 徹	国立長寿医療研究センター 副部長	霜降り化に対する大豆イソフラボンの効果	100
19	五十里 彰	岐阜薬科大学生命薬学大講座生化学研究室 副学長兼 教授	大豆イソフラボンによるセカンドスキンバリアの制御を基盤としたアンチエイジング戦略	100
20	渡辺 純	帯広畜産大学 教授	乳酸菌を用いたおからの発酵による機能性・保存性・嗜好性の向上	100

若手研究者枠 採択件数 5件 助成金額 500万円

No.	氏 名	所属/役職	研究 課 題 名	助成額 (万円)
1	坂田 七海	岡山大学 助教	ダイズ由来イソフラボンを活用した持続可能な植物病害抑制法の開発	100
2	三浦 加帆	立命館大学大学院食マネジメント研究科 博士課程前期課程	豆腐の消費と調理法から考える江戸時代のたん白質摂取	100
3	石井 統也	香川大学農学部 助教	大豆種子の脂質貯蔵機構の解析と乳化技術への応用	100
4	梅田 拓洋	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 研究員	液滴径が精密に設計された大豆たん白質エマルションゲルの作製・物性制御技術の開発	100
5	横川 拓海	京都大学大学院農学研究科 助教	大豆タンパク質摂取に伴う骨格筋エネルギー代謝亢進機構の解明	100

海外研究助成 採択件数 1件 助成金額 500万円

No.	氏 名	所属/役職	研究 課 題 名	助成額 (万円)
1	Markus Stieger	Wageningen University Division of Human Nutrition and Health Sensory Science and Eating Behaviour Professor	The project will explore the impact of the (micro)structure of textured vegetable proteins (TVPs) on gastric protein digestion of plant-based meat analogues under conditions mimicking the digestive system of the elderly. Furthermore, the effect of drugs frequently used by the elderly such as antacids on gastric protein digestion of plant-based meat analogues will be investigated.	500